自動車運転評価モデル事業実施状況

資料５

１．事業実施目的

高次脳機能障がい者自動車運転評価モデル事業は既に自動車運転免許証を取得している高次脳機能障がいの方が、安全に運転を再開できるかを考えていただくとともに、大阪府公安委員会（運転免許試験場適性試験係適性相談コーナー）に提出するための診断書を取得することを目的とし、医師による診察、神経心理学的検査、自動車学校での運転技能評価などを実施している。

２．実施状況

　１）事業開始時期　　　平成26年9月

　２）事業参加人数　　　88名（平成26年9月～平成31年3月31日時点）

　３）相談窓口 大阪府障がい者自立相談支援センター　　43名

 堺市立健康福祉プラザ生活リハビリテーションセンター　　45名

４）実施状況表

|  |  |
| --- | --- |
|  | \*H31.3末までに事業受け付けた人のR1.5末時点の状況 |
| 主な運転目的 | 人数 | 年代 | 継　続　中 | 事業中止 | 医師診断書結果 | 公安委員会の結果 | 公安委員会における判断概ね1年後の運転の有無※ |
| 運転している | 運転していない |
| 仕事 | 42名 | 10～30代：5名40～50代：29名60～80代：8名 | 0名 | STEP1：4名（本人・家族の申し出による）STEP2：1名（医師の判断による）STEP3：2名（神経心理学的検査の結果による）STEP4：2名（実車評価による） | ○：32名×：　1名 | ○：31名×：1名未：1名 | 11名 | 5名 |
| 通勤 | 10名 | 10～30代：1名40～50代：8名60～80代：1名 | 1名 | STEP4：1名（実車評価による） | ○：8名未：1名 | ○：8名未：1名 | 3名 | 0名 |
| 日常生活 | 36名 | 10～30代：7名40～50代：20名60～80代：9名 | 1名 | STEP1：2名（本人・家族の申し出による）STEP3：1名（神経心理学的検査の結果による）STEP4：7名（実車評価による） | ○：25名未：1名 | ○：25名未：1名 | 8名 | 4名 |
| 合計 | 88名 | 10～30代：13名40～50代：57名60～80代：18名 | 2名 | STEP1：6名STEP2：1名STEP3：3名STEP４：10名 | ○：65名×：　1名未：2名 | ○：64名×：1名未：3名 | 22名 | 9名 |
| 　 | ※大阪府障がい者自立相談支援センターが相談窓口となった事例のみ |

５）本事業の水平展開に向けて

　・現在、高次脳機能障がい支援拠点機関を中心に実施しているが、より身近な地域で大阪府公安委員会に提出する診断書（様式７：脳卒中用）の作成ができる

よう、医療機関、自動車教習所に協力を打診した。